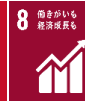


社会課題の解決・地域で活躍する 産業人材育成及び企業創出支援プロジェクト



現状・課題

- 少子化や高齢化の進展に伴い、社会課題や地域課題は増加・多様化しており、行政だけの解決は困難
- 社会課題解決には、問題解決力、創造力、挑戦心、実行力といった「アントレプレナーシップ」を身につけた人材が必要
- 社会課題解決に資する事業開発や創業ができる産業人材の育成と経済性と社会性を両立した事業活動ができる企業の創出が必要
- 地域で活躍する人材の確保・育成を目的として企業が学校教育に参画し、企業が持つノウハウを学校教育に提供する。

取組

- アントレプレナーシップ教育プログラムの実施
 - ・中学生、高校生を対象としたプログラム
 - ・地域に思いを持ち、自ら問いを立て、考え、行動できることをめざしてプログラムを実施
- アントレプレナーシップ教育推進アドバイザーの設置
 - ・県内の中学校や高校でのアントレプレナーシップ教育推進に向けた相談対応や他府県事例を踏まえた実施方針策定を支援
- 将来の理系人材の育成を支援するプログラムの実施
 - ・県内のICT関連企業等や化学関連企業からICTや化学の分野に係る部活動等の課外活動や探究授業に指導者を派遣。
 - ・県内のICT関連企業等や化学関連企業の企業・工場への見学ツアーを実施。
- ローカルゼブラ企業創出支援プログラムの実施
 - ・地域の課題をビジネスチャンスに昇華させ、社会的インパクトと経済的なインパクトの両立を目指すローカル・ゼブラ企業の創出・成長を支援
- 経済合理性の中での地域投資の担い手となり得る新たな地域中核企業の輩出
 - ・域内調達の促進や域外需要を取り込み、経済合理性の中で積極的な地域投資の担い手となり得る新たな地域中核企業の輩出を目指したプログラムを実施



寄附金の使途

アントレプレナーシップ教育プログラム委託費、アントレプレナーシップ教育アドバイザー謝金、企業の従業員等学校派遣旅費・謝金、ローカルゼブラ企業創出支援プログラム委託費、ICT人材育成事業委託費、経営力強化支援業務委託費